

2020年度入社式 社長挨拶(要旨)について

山陽特殊製鋼株式会社（社長 樋口眞哉、本社 兵庫県姫路市）は、本日、本社講堂にて2020年度入社式を挙げていたしました。

入社式における社長挨拶の内容(要旨)は以下のとおりです。

『ご安全に！』

当社の社員の間では、互いの安全を期する意味を込めて、このような挨拶を交わしています。

製造業の現場では、何よりもこの「安全」と「健康」を第一に考えなければなりません。当社における仕事の優先順位は、「安全>品質>納期>数量>コスト」と決めています。皆さんも、本日からそういった会社の一員になったことを認識してください。

そのうえで、山陽特殊製鋼を代表して、当社の一員となられたことに心よりお祝いを申し上げます。

皆さんが入社された山陽特殊製鋼は、世界の特殊鋼業界でも一目置かれる存在です。

当社が生み出す特殊鋼製品は、自動車、鉄道、航空機をはじめ、建設機械、産業機械、ロボット、風力発電装置など、世界で幅広く使われ、世界最高品質との評価を受けています。

皆さんは、その世界一のものづくりの会社の一員として、誇りに満ちたプロフェッショナルとしてのキャリアを踏み出されたわけであります。

新たな、そして、大きな一歩を踏み出された皆さんにとって、この2020年は大きな節目の年となりますが、当社にとっても日本製鉄、Ovako社との3社連携による相乗効果を発揮していく大変重要な年です。

新型コロナウイルスの感染拡大によって世界経済は混乱の渦中にあり、当社グループは危機というべき大変厳しい経営環境に晒されています。しかしながら、国内最大手の日本製鉄、ヨーロッパの大手特殊鋼メーカーであるOvakoとの相乗効果の発揮は、他社にはない我々の強みであり、今までにできなかったことや、現状の問題を乗り越えるための強力な糧にもなり得ます。皆さんにも一人ひとりが信頼されるプロフェッショナルとして、世界の仲間と共に、相乗効果の発揮に取り組んでいただかなければなりません。

そのためのちょっとした心がけを2点お話しします。

ひとつは、皆さんが心身ともに良いコンディションで仕事に臨んでいただきたいということです。健康な体と心がなければ、仕事も身に付きません。今日から皆さんが心身ともに良いコンディションをキープして安全で健康に会社生活を送り、「高信頼性鋼の山陽」ブランドを支える存在へ育っていかれることを期待しています。

もうひとつは、大いなる気概を持って仕事に臨んでいただきたいということです。今後、当社は、グローバルマーケットで熾烈な競争を勝ち抜いていかなければなりません。会社の力とは、すなわち社員一人ひとりの力の結集に他なりません。新入社員の皆さんが仕事を通じて大きく成長していくことが、会社の成長に直結します。この難局を乗り越えるためにも、上司や先輩のサポートも得ながら、若い力を存分に発揮していただきたいと思えます。

本日入社された皆さんが、若い力をのびのびと発揮して、当社発展の原動力として活躍されることを心から祈念し、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

山陽特殊製鋼株式会社
代表取締役社長 樋口 眞哉

(ご参考)

- ・2020年4月入社の新入社員は61名
- ・当社は、入社式の挙行にあたり、入社式までの行動調査および当日の検温、座席間隔の確保、辞令交付省略等による時間短縮等の感染予防対策を実施いたしました。